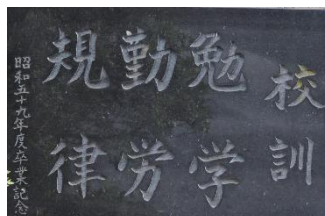


すみよし



都留第一中学校
学校だより
令和3年4月20日
令和3年度 No.3
発行 校長 跡部洋二

命を守る学び

4月19日(月)の放課後に、命を守る学びとしての避難訓練を実施しました。今回は、東海地震注意情報が発令されたことを想定しての訓練でした。

最初に各教室で、自然災害や安全、防災等に関する事前指導を行いました。その後、学級担任が先導し、避難経路の確認を含めた避難行動の訓練をしました。そして、集合場所であるグラウンドに集まり、人員確認をし、その後地区別に分かれて集団下校をしました。

全体的には、落ち着いた態度で訓練に臨むことができ、今回の訓練の目的をほぼ達成することができたように感じました。しかし、今回は新型コロナ感染症対策として、生徒の前後左右の間隔を広く取るため、通常よりも整列に時間がかかったことや、実際の災害時のような緊張感を持つことができない生徒などの課題も見られました。

今回の訓練を受け、次回はより実戦的な訓練を計画しています。「自分の命は自分で守る」ということをしっかり自覚し、もし仮に大地震等の災害が発生した場合の対応について、事前に準備しておいて欲しいと思います。ご家庭でも、生徒と災害時の対応などについて、ご相談いただけると幸いです。



学び合う学校づくりを目指して

本年度本校では、学び合う学校づくりを目指して、様々な取組を実施したいと考えています。授業での学びも大切ですが、上のような命を守る学びや部活動、人間関係に関わる学びなど、いろいろな場面で様々な経験をして、その体験を通して学ぶことを実践していきたいと考えています。

しかし、学校の中での多くの時間は、授業を通しての学びの時間です。知識基盤社会と言われるように、いろいろな知識や技能を身に付けることは、今後の人生においても大事なことです。その主体的に自ら学ぶ姿勢や態度を身に付け、基本となる知識や技能を獲得することを目指して、生徒たちとともに努力していきたいと思ひます。

早速3年生は、卒業した先輩方が取り組んだ「ポイントノート」を学習室（進路情報室）に展示し、学びに向かう気持ちづくりに取り組んでいます。ご家庭からのお力添えも、よろしくお願ひします。



先輩方のポイントノート